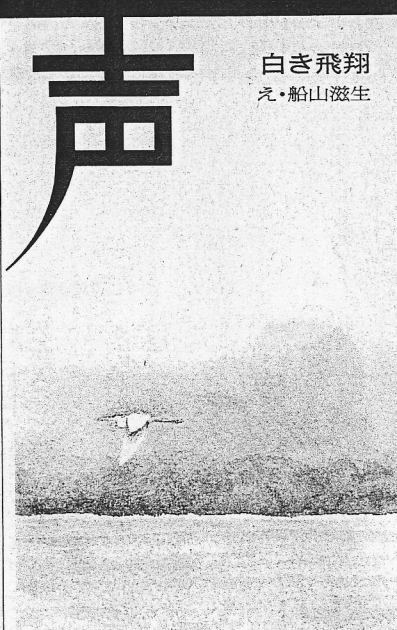


第3種郵便物認可

10.3.23A

白き飛翔  
え・船山滋生



### 年金差し押さえで孤独死、何と残酷

無職 安西 栄次  
(千葉県佐倉市 88)  
本紙千葉版(2月22日)の記事に言葉を失った。千葉県長生村が、村民税51万円を滞納した病身で孤独の77歳男性に対し昨年10月と12月、年金が支給されている銀行口座(各24万8千円)を差し押さえ納入させた。男性は今年1月に孤独死した、という。

高齢で働けず、アパート代を滞納し、昨年11月から電気も止められていた。医者にもかかれず、寒い部屋で心不全と多臓器障害、栄養失調障害で亡くなったらしい。生活保護は受けていなかった。行政はこうした生活状況を十分調べた上で、こんな強引な差し押さえ措置を執ったのか。滞納したからといって、

少ない年金を差し押さえてまでも納入させるのは、あまりにも残酷で無慈悲ではないか。支払えない困窮者は免除し生活保護対象にすべきだ。村は徴税法を今後見直す方針だというが、至極当然だ。また、生活保護申請について知識がない人もいる。各地区の民生委員は、受け持ち区内に生活困窮者がいるかを綿密に調べ、該当者があれば積極的に支援してほしい。

### かたえくぼ

『嘉手納消える』

なんだ高校野球か!

—— 県内移設反対派

(所沢・だんご)

## 税金の滞納理由 年金口座差し押さえ

# 77歳男性が孤独死

鴨川市内で今年1月、木造2階建てのアパートの1階の部屋で薄い布団をかけ、仰向けに寝た状態で死んでいた男性(77)が発見された。男性は独り暮らしで、ミイラのようにやせ細っていたという。税金滞納を理由に年金が振り込まれる銀行口座を差し押さえられ、電気も止まった寒い部屋での孤独死だった。

(高木和男)

差し押さえた。

年金の差し押さえで男性は生活費に困窮したとみられ、11月ごろから電気は止まっていたという。家賃3万7千円も滞納していた。

不動産業者は男性の携帯電話にかけても連絡が取れなかったことから、昨年12月下旬に部屋を訪れると、玄関の力半はかかり、返事はなかった。

今年1月初旬に行った時には力半は聞いていたため呼びかけたが返事はなかった。同16日午後、心配になって部屋の中に入ると、仰向けの状態で死んでいたという。

死因は心不全と見られるが、やせて衰弱した様子だったという。遺体は親族が引き取った。

男性は年金を担保に借金したことがあり、返済期間中は生活保護を受けていた。ただ、昨年2月に借金を完済した後は生活保護の支給はなくなったという。

同村税務課は「税の滞納者に対して手順を踏んで銀行口座を差し押さえたもので、手続的には何ら問題は無い」と話している。

男性は長生村に住んでいた1999年度から2001年度にかけて村民税を滞納。07年に鴨川市に転居した男性に対して、同村税務課は督促を繰り返したが、返事がなく、滞納が続いたため、昨年10月と12月に年金が振り込まれる男性の銀行口座を差し押さえたという。

10月に差し押さえた時に男性から同村に連絡があり、分納で滞納額を支払う方法などを担当者と話合った。この日、私用で使ったタクシー代5千円を差し押さえ額から除いて欲しいと言われ、同額は解除したという。

しかし、その後も残された滞納額が納税されないため、12月も年金を

## 不動産業者が発見

長生村役場 「手続き的に問題はない」

3/27 「朝日」

# 栄養失調などが死因

鴨川・孤独死

税金滞納を理由に長生村税務課によって年金が振り込まれた銀行口座を差し押さえられ、孤独死した無職男性(77)の死因は心不全と栄養失調障害だったと、男性の長男(52)が26日、明らかにした。鴨川署などから死因の説明を受けたという。

長男によると、父親は母親と離婚して、同村に住んだ後、鴨川市内のアパートに転

居した。長男を含む家族らとのつきあいは途絶えており、遺体を発見した不動産業者が、偶然このアパートに届いていた小包の差出人だった北海道にいる親族に連絡。長男もその後、死亡を知ったという。検視は同市内の病院で行われた。

長男は「やせ細っていた。生活に困窮していた父親を(村は)なぜ、あれほど厳し

く取り立てたのか、憤りえる」と話している。